2024年度

外国にルーツを持つ生徒向け
特別選抜試験

大阪経済法科大学

外国にルーツを持つ生徒向け特別選抜試験について

近年は社会のグローバル化で、日本において多様な背景を持つ子どもや若者の増加が見込まれ、外国にルーツを持つ生徒も増えてきました。外国にルーツを持つ生徒たちは、今後母国との架橋となるグローバル人材として活躍していくことが期待されますが、その多くの生徒たちの進学率は非常に低く、大学進学への支援も十分になされていない現状があります。

大阪経済法科大学では建学以来、万人に開かれた高等教育の実現を目指し、今日まで長年にわたり、多くの学生たちへ教育の機会を提供してきました。そして、建学の理念の一つである「教育研究を通じた人権の伸長と国際平和への貢献」を具現化させるべく、外国にルーツを持つ生徒を積極的に受け入れ、将来、母国と日本、広く世界で活躍できる人材へと成長させることを目指します。入試制度においては、面接（口頭試問を含む）および調査書を通して、コミュニケーション力や学力の 3 要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を多面的・総合的に評価します。

本入試制度を通じて以下の成果、効果を上げることを期待します。

・本学入学後から卒業までの学修支援を通じて、外国にルーツを持つ生徒たちの「成長」と「キャリア形成」を支えます。
・多様な外国にルーツを持つ学生が本学で学び合い、「異文化理解」や「多文化共生」を実践し、全ての学生たちの成長へとつながる効果を期待します。
・外国にルーツを持つ生徒を受け入れるだけでなく、地域のカウンターパートとして積極的に NPO 法人や公益財団法人との連携・協力することで、多文化共生教育のネットワークの構築に寄与します。

1. 募集人員

経済学部 経済学科　若干名
経営学部 経営学科　若干名
法 学 部 法律学科　若干名
国際学部 国際学科　若干名

2. 出願資格

1）日本国籍でない者。
2）「家族滞在」「定住者」等の在留資格で日本国内に在留している者（留学、短期滞在は除く）。
3）日本国内の高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および令和6年3月に卒業見込みの者。
4）2024年3月卒業見込みの高校3年生で、学習成績の状況が3.0以上の者。
5）日本語能力試験の N2以上を取得または、同等以上の日本語力があると本学が認定した者。または、英語外部検定試験において実用英語技能検定準2級以上を取得している者。

3. 出願期間・試験日程・試験場

出願期間	試験日時	試験会場	合格発表日	入学手続期限
11月 1 日(水)～13日(月)	11月19日(日) 10:00 ～	本 学 (八 尾 駅 前 キャンパス)	12月 1 日(金)	2024年 1 月26日(金)

4. 選考方法

面接（口頭試問含む）	＋	調査書	＝ 100点
80点		20点	

※アドミッション・ポリシーに基づき、面接（口頭試問含む）や調査書等により、学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を多面的・総合的に評価します。
※面接（口頭試問）については、日本語に加え、英語での面接も可とします。
※Ｓコース（特修講座）講座生を選考のうえ入学時採用します。
※「資格取得奨学金」の対象入試です。詳細はP.4をご覧ください。

5. 出願書類 出願書類に記入の際は、黒ボールペン・万年筆を使用してください。

※1）・2）は本学所定用紙

1）	入学志願票	本学所定の「入学志願票」に必要事項を記入し、入学検定料を納付のうえ、写真（タテ4cm×ヨコ3cm、裏面に氏名・志望学部学科を記入）を所定の箇所に貼付してください。 ※入学検定料の納付にあたっては、入学検定料（P.3）をご覧ください。
2）	志望理由書	本学所定の「志望理由書」に800字程度で、本学を志望する理由を述べてください。面接時の資料として活用します。
3）	調査書	出願前3ヵ月以内に発行されたものに限ります。厳封のうえ、提出してください。 ●高等学校卒業程度認定試験の合格者は、合格証明書と合格成績証明書を提出してください。 ●高等学校卒業程度認定試験の合格見込者は、合格見込成績証明書を提出してください。 ●高等学校卒業程度認定試験の合格見込者で、合格見込成績証明書を提出できない場合は、入試課にご相談ください。 高等学校卒業程度認定試験の合格（見込）者で、高等学校で取得した科目（免除科目）がある場合、高等学校の調査書もしくは成績証明書も併せて提出してください。
4）	在留カード（コピー）	在留カードの両面（コピー）を提出してください。
5）	「出願資格」に記載された試験のスコアを証明する書類（コピー）	・日本語能力試験の「日本語能力認定結果及び成績に関する証明書」のコピーを提出してください。 ・実用英語技能検定合格証明書のコピーを提出してください。

※ご提出いただいた書類は一切返還いたしません。「コピー」と記載のあるものは原本を提出しないでください。

6. 出願方法

出願は郵送（書留速達）に限ります。

7. 入学検定料

20,000 円

1）入学検定料は入学検定料振込依頼票（B）に必要事項を記入のうえ、金融機関取扱期間内に、最寄りの銀行から本学指定銀行口座へ「電信扱」で振り込んでください。その際、入学志願票（A）・入学検定料振込依頼票（B）・入学検定料領収書（C）に必ず取扱銀行収納印を受けてください。
2）大学窓口では、入学検定料の取扱いは一切行いません。

8. 出願上の注意

1）一度提出した書類および入学検定料は一切返還しません。
2）入学志願票提出後の志望学部・学科の変更は認めません。
3）出願書類には住民票に記載されている氏名を記入してください。また、外国籍で通称名の使用を希望する場合は、通称名を記入してください。（本名の使用を希望する場合は、本名を記入してください。）
4）出願書類の不備や、出願締切日以降の消印のものは受理できません。
5）高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定試験）の合格者は合格証明書と合格成績証明書を、合格見込者は合格見込成績証明書を提出してください。
●高等学校卒業程度認定試験の合格見込者で、合格見込成績証明書を提出できない場合は、入試課（0120-24-3729）にご相談ください。

（高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者または大学入学資格検定試験合格者で、高等学校で取得した科目（免除科目）がある場合、高等学校の調査書もしくは成績証明書も併せて提出してください。）

6）出願に際しては、郵便事情を考慮して、なるべく期間の前半に到着するよう郵送してください。

個人情報の取扱いについて

本学では、個人情報の保護の重要性を深く認識し、2005 年 4 月から施行された「個人情報の保護に関する法律」や関連の法令、文部科学省及び経済産業省が定める指針などを遵守しながら、個人情報について適切に管理し、個人情報の取扱いについて適正な措置を講じることとしています。

ついては、入学志願票の提出、試験受験に伴い取得した個人情報（氏名、住所、電話番号、出身学校名、成績情報、志願情報、入学試験成績情報など）は、その利用目的に必要な範囲で適正に利用します。また、入学試験に付随して入学試験の合否結果を出身学校に提供します。それ以外の第三者には、個人情報の提供は行いません。

【学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項】

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない場合は、他の受験者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮ください。
ただし、病状により学校医もしくはその他の医師において、伝染の恐れがないと認められた場合は、この限りではありません。
なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合の対応は、下記のとおりです。
前期：後期への振替措置を実施します。　後期：試験日の振替や入学検定料については、入試課にお問い合わせください。（入試課フリーダイヤル：0120-24-3729）

9. 合格発表

合格発表日に、合否通知を速達郵便で受験生本人宛に発送します。

電話による合否結果の問い合わせには一切応じません。

10. 入学手続・学費その他納付金

所定の入学手続期限までに、以下の入学手続時納付金を納めるとともに、入学手続書類を提出し、入学手続を完了してください。

2024 年度入学生の学費は次のとおりです。

区　　分	初　年　次（1 年次）		
	入学手続時（春学期）	秋　学　期	年　　間
入　学　金 ※入学年度のみ	230,000 円	―	230,000 円
授　業　料	498,000 円	498,000 円	996,000 円
計	728,000 円	498,000 円	1,226,000 円

注 1）上記のほかに、学会費 4,000 円（年額）、学友会費 6,000 円（年額）、教育後援会費 4,000 円（年額）、校友会費 5,000 円（年額）の委託徴収金が必要です。［これらは、春学期、秋学期に各々 1/2 を徴収します。］
注 2）学債、協力金、寄付金は一切徴収していません。
注 3）専願制の入試の場合、一旦納付された学費および委託徴収金は返還しません。
注 4）2 年次から 4 年次の学費（年間）は下記のとおりです。

区　　分	2 年次	3 年次	4 年次
授　業　料（年額）	1,016,000 円	1,036,000 円	1,056,000 円

学費等の返還（入学辞退）

下記期限までに本学所定の「入学辞退届」を提出された場合、授業料・委託徴収金を返還します。
2024 年 3 月 29 日（金）午後 5 時まで（期限までに簡易書留で本学必着のこと）
※上記手続きの詳細については、合格通知送付の際にお知らせします。

11. 資格取得奨学金

本学の資格取得奨学金は、以下の対象資格基準を満たすすべての方を対象としております。本学に合格後、2024 年 3 月 31 日までに以下の対象資格を取得された方に最大 20 万円を入学後に給付します。

対象資格取得者は全員給付されます。

20 万円を入学後に給付

■日商簿記検定 2 級以上
■実用英語技能検定（英検）2 級、GTEC920、TOEIC®520、IELTS4.5、TOEFL-ITP470、TOEFL-iBT53 点以上
■宅地建物取引士　■基本情報技術者　■国内旅行業務取扱管理者　■総合旅行業務取扱管理者
■日本語能力試験 N1　■日本留学試験・日本語 320 点以上（正答率 8 割）/400 点

10 万円を入学後に給付

■全商英語検定 1 級
■実用英語技能検定（英検）準 2 級、GTEC750、TOEIC®470、IELTS4.0、TOEFL-ITP450、TOEFL-iBT50 点以上
■全商簿記実務検定 1 級完全合格（会計（商業簿記含む）・原価計算）
■全商情報処理検定 1 級（ビジネス情報部門またはプログラミング部門）
■全商商業経済検定 1 級（全科目）　■全経簿記能力検定 1 級（会計・工業簿記）
■日本漢字能力検定 2 級以上　■IT パスポート　■販売士検定 2 級以上　■秘書技能検定 2 級以上
■P 検（ICT プロフィシエンシー検定）2 級以上　　※ GTEC はオフィシャルスコアに限ります。

■申請方法　対象資格の合格またはスコアを証明する原本書類（合格証書、合格証明書、認定証、成績証明書等）を入学後に提出してください。なお、原本書類は、確認のために使用し、後日返却いたします。
本学入学試験の合格通知書に同封されている資格取得奨学金採用申請書と対象資格の原本書類を同封し、下記いずれかの方法で入学後に提出してください。
①簡易書留郵便で郵送
　送付先：〒581-8511 大阪府八尾市楽音寺6-10　大阪経済法科大学　入試課
②入試課窓口に持参（平日 9：00～17：00）
※特別奨学生となった受験生は重複受給することができません。

12. 特別奨学生（初年度学費全額免除）チャレンジ制度

合格・入学手続き後、特別奨学生にチャレンジできます。早期に入学を決めた後、受験科目を絞って勉強できるため、採用される可能性が高まります。
採用されれば入学金・授業料を免除します。

チャレンジ試験	免除額	選考料
一般試験・前期（Ⅰ型・Ⅱ型・Ⅲ型） 一般前期プラス資格試験	1,226,000 円 入学金・授業料を返還（免除）	10,000 円
一般試験・前期（Ⅰ型・Ⅱ型・Ⅲ型） 一般前期プラス資格試験 一般試験・前期（共通テストプラス型） 共通テスト利用入試（Ⅰ期 4 教科型・3 教科型）	996,000 円 授業料を返還（免除）	

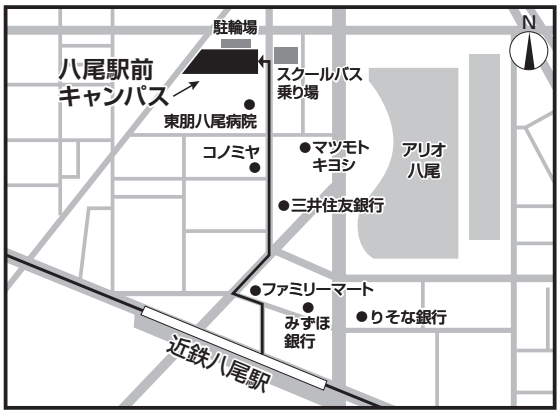
経済学部 経済学科 特別奨学生	経営学部 経営学科 特別奨学生	国際学部 国際学科 特別奨学生	法学部 法律学科 特別奨学生
60名	60名	60名	70名

試験会場のご案内・交通アクセス

本　学

八尾駅前キャンパス

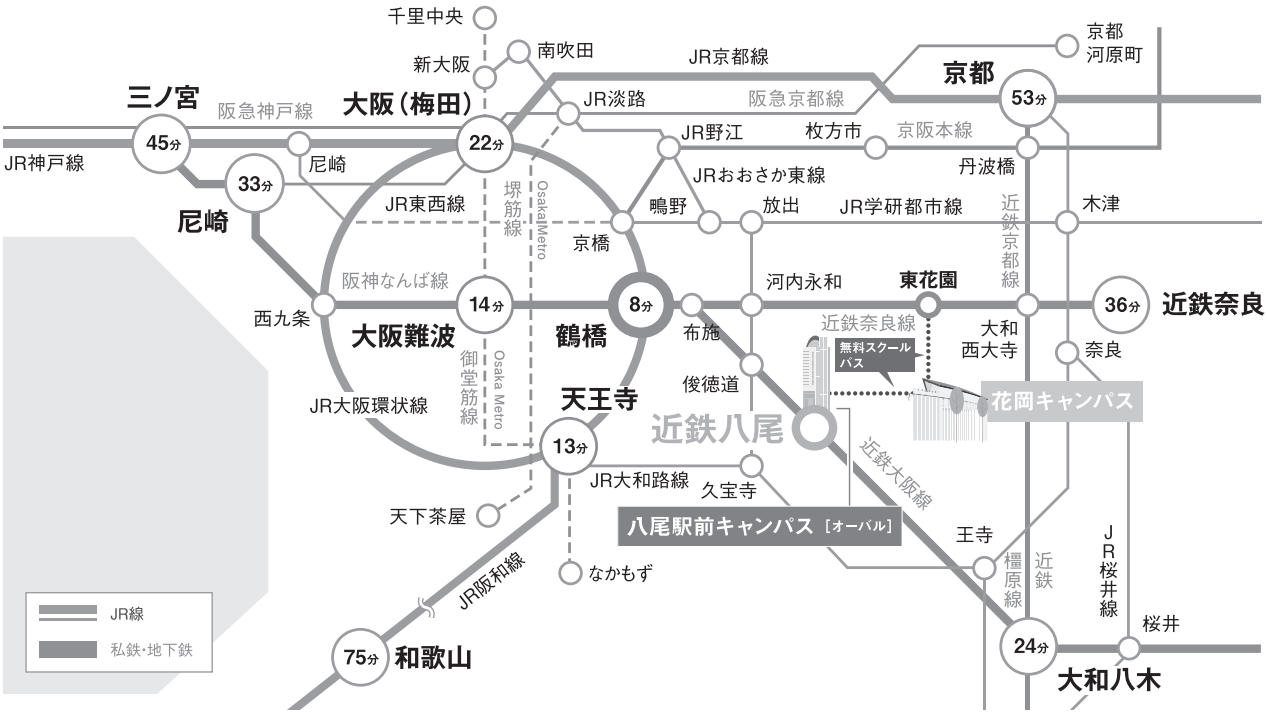
大阪府八尾市北本町 2-10-45
近鉄「近鉄八尾」駅より徒歩 5 分



ACCESS

［アクセス］

※2023年度現在の情報です。変更となる場合があります。



※上記の駅名に付記した時間は、近鉄八尾駅までの最短乗車時間を記しています。乗り換え等にかかる時間は含んでいません。
　また、時間帯によって変わることがありますのでご注意ください。

天王寺から from Tennoji → 13 分

なんばから from Namba → 14 分

大阪・梅田から from Osaka and Umeda → 22 分

建学の理念

創立者金澤尚淑博士は、「経済と法律が社会の両輪であり、この二つの学問を修めることによって無類の人格を形成することができる。」との信念に従い、万人に開かれた高等教育の実現を目指し、幾多の苦難を乗り越えて、一九七一年（昭和四十六年）に学校法人大阪経済法律学園を設立した。本学園は、創立者の建学の理念に基づき、広く知識を教授し、実践の中から真理を探究する実学の精神を持った人材の育成を行うとともに、教育研究を通じて人権の伸長と国際平和に貢献することを使命とする。

教育目的

本大学は、教育基本法及び学校教育法に則り、建学の理念に基づいて、広く知識を授け、深く専門の学芸を教授研究するとともに、豊かな人間性と国際感覚にあふれた独創的で実践力に富む人材を育成し、もって社会の発展と平和に貢献することを使命とする。

経済学部経済学科 アドミッション・ポリシー

❶本学の建学の理念、使命及び経済学部経済学科の教育目的を理解し、以下のような目標・意欲を持っている。
- ⑴経済学を中心とする幅広い専門知識とその実践的応用力を活用して、現代社会の経済現象や課題を理解し、経済社会のグローバル化に伴う諸問題を解決しようとする意欲を持っている。
- ⑵高度専門職業人や公務員として活躍したい、又は創造的なビジネスパーソンや起業家を目指したいという意欲を持っている。
- ⑶国際化・情報化社会に主体的に対応し、関連する知識や技術を活用して、国際社会・地域社会で活躍しようとする意欲を持っている。

❷高等学校で学習する国語、英語、歴史、公民、地理、数学などについて、高等学校卒業相当の基礎学力を有している。
❸高等学校での学習・活動を通じて、英語、商業・簿記、情報処理などの資格を取得したり、様々なスポーツ・文化活動やボランティア活動などに取り組んだ経験を有している。
❹社会的事象に対して知的関心を持ち、自身の考えをまとめ、その考えを表現することができる。また、主体性を持って多様な人々とともに学ぶ態度を持っている。
❺上記のような資質ある者に対して、素養をはかるために AO 入試、推薦試験、一般試験などの入学者選抜を実施して、多面的・総合的に評価することによって多様な個性・能力を持つ人材を受け入れる。

経営学部経営学科 アドミッション・ポリシー

❶本学の建学の理念、使命及び経営学部経営学科の教育目的を理解し、以下のような目標・意欲を持っている。
- ⑴経営学を中心とする幅広い専門知識とその実践的応用力を活用して、企業をはじめとする組織の経営問題を理解し、技術革新やグローバル化が進展するなかで、現代ビジネスの諸問題を解決しようとする意欲を持っている。
- ⑵会計専門職 (公認会計士・税理士) など高度専門職業人として活躍したい、又は創造的なビジネスパーソンや起業家を目指したいという意欲を持っている。
- ⑶国際化・情報化社会に主体的に対応し、関連する知識や技術を活用して、国際社会・地域社会で活躍しようとする意欲を持っている。

❷高等学校で学習する国語、英語、歴史、公民、地理、数学などについて、高等学校卒業相当の基礎学力を有している。
❸高等学校での学習・活動を通じて、英語、商業・簿記、情報処理などの資格を取得したり、様々なスポーツ・文化活動やボランティア活動などに取り組んだ経験を有している。
❹社会的事象に対して知的関心を持ち、自身の考えをまとめ、その考えを表現することができる。また、主体性を持って多様な人々とともに学ぶ態度を持っている。
❺上記のような資質ある者に対して、素養をはかるために AO 入試、推薦試験、一般試験などの入学者選抜を実施して、多面的・総合的に評価することによって多様な個性・能力を持つ人材を受け入れる。

国際学部国際学科 アドミッション・ポリシー

❶本学の建学の理念、使命及び国際学部国際学科の教育目的を理解し、以下のような目標・意欲を持っている。
- ⑴異文化理解・多文化共生への関心を高め、グローバル化する現代社会の諸問題について理解しようとする意欲を持っている。
- ⑵海外体験・留学など多様な機会を活かし、豊かな国際感覚と英語を中心とした国際コミュニケーション能力を身につけようとする意欲を持っている。
- ⑶幅広い教養と専門性を備え、チームワークとリーダーシップを発揮して、国際的な領域におけるビジネス・市民社会で活躍しようとする意欲を持っている。

❷高等学校で学習する国語、英語、歴史、公民、地理、数学などについて、高等学校卒業相当の基礎学力を有している。
❸高等学校等での学習・活動を通して、英語をはじめとする外国語の資格を取得したり、様々な国際交流活動やスポーツ・文化活動、ボランティア活動などに取り組んだ経験を有している。
❹社会的事象に対して知的関心を持ち、自身の考えをまとめ、その考えを表現することができる。また、主体性を持って多様な人々とともに学ぶ態度を持っている。
❺上記のような資質ある者に対して、素養をはかるために AO 入試、推薦試験、一般試験などの入学者選抜を実施して、多面的・総合的に評価することによって多様な個性・能力を持つ人材を受け入れる。

法学部法律学科 アドミッション・ポリシー

❶本学の建学の理念、使命及び法学部法律学科の教育目的を理解し、以下のような目標・意欲を持っている。
- ⑴正義と公平を旨とするリーガルマインドをもって現代社会の諸課題に積極的に取り組む市民として、法学を学ぼうとする意欲を持っている。
- ⑵法学に関する専門知識を修得し、裁判官、検察官、弁護士および司法書士などの法律専門職を目指す意欲を持っている。
- ⑶公務員としての基礎的知識を習得し、行政職、警察官および消防官などの公務員を目指す意欲を持っている。
- ⑷国際化・情報化社会に主体的に対応し、民間企業を中心に幅広い分野で活躍しようとする意欲を持っている。

❷高等学校で学習する国語、英語、歴史、公民、地理、数学などについて、高等学校卒業相当の基礎学力を有している。
❸高等学校での学習・活動を通じて、英語、商業・簿記、情報処理などの資格を取得したり、様々なスポーツ・文化活動やボランティア活動などに取り組んだ経験を有している。
❹社会的事象に対して知的関心を持ち、自身の考えをまとめ、その考えを表現することができる。また、主体性を持って多様な人々とともに学ぶ態度を持っている。
❺上記のような資質ある者に対して、素養をはかるために AO 入試、推薦試験、一般試験などの入学者選抜を実施して、多面的・総合的に評価することによって多様な個性・能力を持つ人材を受け入れる。

大阪経済法科大学

【八尾駅前キャンパス】
〒581-8522　大阪府八尾市北本町2丁目10番45号　TEL.（072）920-4711（代表）
【花岡キャンパス】
〒581-8511　大阪府八尾市楽音寺6丁目10番地　TEL.（072）943-7760（入試課）　FAX.（072）943-7035（入試課）

0120-24-3729（入試課フリーダイヤル）

https://www.keiho-u.ac.jp/　E-mail:nyuushi@keiho-u.ac.jp